

人物じんぶつのようすや気もちに気をつけて読もう

たんげんのめあて 「名前を見てちょうだい」 あまん きみこ作

「名前を見てちょうだい」の音読げきをせいこうさせよう。

一年生におもしろさがつたわる音読げきにするためには・・・
 ・とうじょう人物の気もちを考え、なりきって音読する。
 ・会話文の読み方をくふうしたり動きをつけたりする。

めあて 音読げきをするために学しゅう計画を立てよう。

○学しゅうのすすめ方

六	五	四	三	二	一		時間	ふりかえり
はつぴよう会をして、学しゅうのふりかえりをする。	はつぴよう会のれんしゅうをする。	会話文の読み方を出し合い、とう場人物の気もちを考える。	「名前を見てちょうだい」のお話のながれをたしかめる。	学しゅう計画を立てる。	はじめのかんそうをつたえ合う。	学習すること	1	
4	2	6	1	1	1			

【2 / 15 時間目 指導略案】 使用するワークシート②

活動のねらい

「名前を見てちょうだい」の音読劇をするために学習計画を立て、単元の見通しをもつことができるようにする。

1 単元のめあてを知る。

○ 「名前を見てちょうだい」の音読劇を通して、人物の様子や気持ちについて考えていくことを知らせる。

2 音読劇を成功させるためには、どんなところに気をつけて読んだらよいか考える。

【発問】一年生に「名前を見てちょうだい」のおもしろさを伝えるためには、どんなことをがんばったらよいでしょう。

※ これまでに言語活動としての経験がある劇化などでの工夫を思い出させるとよいでしょう。

○ 児童から出た意見は、整理しながら板書する。

3 音読劇の発表までの学習の計画を立てる。

○ これまでの物語の学習を想起させながら、児童と教師と一緒に学習計画表を完成させていく。

評価 音読劇に興味・関心をもち、進んで学習の計画を立てようとしている。

(ア1)

4 本時の学習を振り返り、次時の学習内容を知る。

○ ワークシートで自己評価をさせる。

○ 次時は、挿絵を手がかりに場面分けをし、物語の大まかなあらすじをとらえることを伝える。